

十字街

○：高校生がつまようじと接着剤だけで作ったタワーの耐震性を競う

コンテストが22、23の両日、

熊本市西区の崇城大であ

り、県内外の25校から14

8人が出場した。ものづくりと建物の耐震に関心を持ってもらおうと崇城大が毎年開く恒例イベントで11回目。

○：タワーは30センチ四方の

台座上に高さ50センチ以上で作

ることがルール。出場者は500〜700本のつまようじで作ったタワーが、どこまで起振機の振動と重りの負荷に耐えられるかを競った。

○：普通学科と建築系学科の2部門があり、普通学科部門では、7キロの重りと振動で倒れなかった朝倉高（福岡県朝倉市）が優勝した。井本拓己さん（2年）は「制作中は崩れるのが怖くて3キロまでしか載せたことがなく、5キロまでした。建築や構造学に興味が湧きました」とはにかんだ。

（東蒼晃）

